

販売会社：東海東京証券株式会社

この資料は、この商品の全ての事項を記載したものではありません。ご検討、お申込みに際しては、「商品概要書」「商品パンフレット」「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）」「試算設計書」「ご契約のしおり・約款」などを必ずお読みください。

この商品はニッセイ・ウェルス生命を引受保険会社とする生命保険です。 預金とは異なり、また、元本割れすることがあります。

1. 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	終身保険プレミアム 医療プラス 指定通貨建一時払終身医療保険(低解約払戻金型)
組成会社（引受保険会社）	ニッセイ・ウェルス生命保険株式会社
販売委託元	ニッセイ・ウェルス生命保険株式会社
金融商品の目的・機能	<p>【目的】 死亡保障と病気やケガへの備えを一生涯確保できる終身医療保険です。</p> <p>【機能】</p> <p>① 万一の場合、指定通貨（円・米ドル・豪ドル）建で一時払保険料相当額の死亡保険金をお支払いします。</p> <p>② 病気やケガによる入院・手術・放射線治療を一生涯保障します。また、3年ごとに健康給付金を受け取れます。</p> <p>③ 簡単な告知で申込可能です。 ※告知の内容によっては、ご契約をお引受けできない場合があります。</p>
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>・この商品は、まとまった資金を活用して、死亡や医療の保障の充実に備えたい方を念頭に組成しています。</p> <p>・また、為替変動リスク（外貨建の場合）に伴う元本割れを許容できる方を想定しています。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフの適用があります。保険契約の申込日から起算して8日以内であれば、お客さまからのお申出により、その保険契約のお申込みの撤回または解除をすることができます。

（質問例）① あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。

② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

2. リスクと運用実績（本商品は、円建の元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

<p>損失が生じるリスクの内容</p>	<p>■ 為替変動リスク 【円建】 ありません。</p> <p>【米ドル建・豪ドル建】 外貨建の死亡保険金、解約払戻金、給付金等は、為替相場の変動による影響を受けません。 ・保険金等を円に換算した額が、一時払保険料（円換算額）を下回ることがあります。 ・為替レートの変動がなかった場合でも、為替手数料の負担が生じる場合があります。</p> <p>■ 金利変動リスク（市場リスク） ありません。</p> <p>■ 解約時の元本割れリスク ・解約払戻金は、概ね一時払保険料を下回ります。</p>
<p>〔参考〕 為替レートの騰落率</p>	<p>【米ドル】 最大 11.0% 最小▲17.6% 平均▲1.8% 【豪ドル】 最大 27.5% 最小▲18.6% 平均▲1.2% ※2016年6月～2021年5月までの5年間の各月末における1年間の騰落率</p>
<p>〔参考〕 実質的な利回り</p>	<p>契約日から30年経過後の契約応当日における解約払戻金額（指定通貨建）を一時払保険料（指定通貨建）で除すことで収益率を算出し、それを年複利換算により算出した利回りを実質的な利回りとします。</p> <p>実質的な利回り 0% （一時払保険料＝解約払戻金額）</p> <p>（注1）実質的な利回りは指定通貨や契約年齢等ご加入条件にかかわらず同値です。 （注2）本商品は、死亡や入院の保障の充実を目的とした商品としており、中途解約を前提とした商品ではありません。</p>
<p>〔参考〕 解約払戻金推移(率)</p>	<p>個別の試算設計書をご確認ください。</p>

※損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）の「為替リスク」「解約払戻金について」に記載しています。

- （質問例）③ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ④ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。
- ⑤ この商品は元本が保証されているか説明してほしい。
- ⑥ 為替レートの変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。
- ⑦ 金利の変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。
- ⑧ 実質的利回りなどのリターンではなく、保険商品としての機能やメリット（デメリット）について説明してほしい。

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	【円建】 一時払保険料の3% 【米ドル建・豪ドル建】 一時払保険料の6%
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	次の費用を定期的に責任準備金から控除します。 ・ご契約の締結や維持（特則が付加される場合、特則の維持に必要な費用を含む）、給付金等の保障に必要な費用。 ・これらの費用は、契約年齢・性別・経過期間等により異なりますので、一律には記載できません。
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。

※上記以外に生じる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）の「お客さまにご負担いただく費用があります」に記載しています。

（質問例）⑨ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

⑩ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

解約はいつでも可能です。

解約払戻金は一時払保険料の80%程度に抑制されているため、解約払戻金は指定通貨ベースでも概ね一時払保険料を下回ります。また、外貨建の解約払戻金を円で受け取る場合、為替レートの変動の影響を受けるため、一時払保険料（円換算額）を下回ることがあります。

※詳細は契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）の「為替リスク」「解約払戻金について」に記載しています。

（質問例）⑪ 私がこの商品を解約した場合、解約控除や市場金利の変動、為替レートの変動が解約払戻金にどのように影響するのか説明してほしい

5. 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

当社がお客さまにこの商品を販売した場合、当社は、この商品の組成会社（保険会社）から、保険契約の締結の媒介や保険契約の維持管理業務等の対価として、以下の手数料をいただきます。

【円建】

初年度手数料：一時払保険料に対して1%

次年度以降手数料（4年間）：一時払保険料に対して0.1%

【米ドル建・豪ドル建】

初年度手数料：一時払保険料に対して4.7%

次年度以降手数料（4年間）：一時払保険料に対して0.825%

当社は、この商品の組成会社（保険会社）との間で出向等の人的関係および資本的関係がありません。

当社の販売員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。当社は、保険業法の比較推奨販売ルールを遵守した募集を行っております。生命保険の同種の商品の中から当商品を推奨する場合には、推奨する理由をお客さまに説明しております。

※手数料の内容の詳細は商品概要書に記載しています。

※利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

(URL) https://www.tokaitokyo.co.jp/policy/adverse_interest.html



(質問例) ⑫ あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要（NISA、つみたてNISA、iDeCoの対象が否かもご確認ください）

- ・保険料：＜健康給付特則を付加した場合＞ 一般の生命保険料控除の対象となります。
＜健康給付特則を付加しない場合＞ 介護医療保険料控除の対象となります。
 - ・死亡保険金：契約者と被保険者が同一人の場合、相続税の対象となります。
 - ・解約払戻金（解約差益）：所得税（一時所得）＋住民税の対象となります。
 - ・疾病・災害入院給付金、手術給付金、放射線治療給付金：非課税となります。
 - ・健康給付金（健康給付金額と一時払保険料残額との差額）：所得税（一時所得）＋住民税の対象となります。
- ※NISA、つみたてNISA、iDeCoの対象とはなりません。

※詳細は契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）の「税金のお取り扱いについて」に記載しています。

7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

保険会社が作成した「商品パンフレット」「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）」
(URL) https://www.nw-life.co.jp/product/individual/product_list.html

※販売中商品の最新版を掲載しています。遷移先画面にてこの商品の詳細をご確認ください。

